旅する公務員

第14弾

埼玉県 横瀬町

総務課　田中智樹

「旅する公務員」の目的

◆「A面」的 目的

磐梯町役場の情報システムクラウド化により
テレワーク環境が整ったことから
磐梯町と交流のある自治体に職員を派遣し
実際に旅をしながらテレワークをすることで生じる問題を顕在化させ
ひとつひとつ障壁を解消していく。

◆「B面」的 目的

自治体間の交流を推進し
互いの先進事例を共有することにより
地域課題の解決を図る。

◆「ボーナストラック」的目的

先方自治体の職員の方ばかりではなく
関係者や団体の方々
なにより住民の方々と
昼夜分かたず楽しく交流し お友達になる。

「旅する公務員」第14弾の概要

旅した期間　2023年10月23日（月）～2023年10月27日（金）

旅した職員　総務課税務係　主事　田中 智樹

旅した場所　埼玉県 横瀬町（税務会計課）

横瀬町について

１．横瀬町について
（１）埼玉県の西部に位置し、東は飯能市、西は秩父市に
　　隣接、総面積49.49㎢（参考：磐梯町は59.79㎢）。
（２）全国に先駆け官民共創を受け入れる仕組み「よこらぼ」
　　をつくり、5年間で100件以上のプロジェクトを実施。

２．税務会計課について
（１）住民税・資産税・会計の3グループで構成。
（２）課長を含め、10名の人員配置。

スケジュール

日（曜日）	AM	PM
23日（月）	移動	歓迎セレモニー、及び町内案内
24日（火）	税務会計課に席を用意いただき、テレワークを行いながら、情報交換	
25日（水）		
26日（木）	テレワーク	町内、及び秩父市内案内
27日（金）	テレワーク、及び送別セレモニー	移動

「A面」的 目的について報告①

テレワークでできたこと

1．Microsoft Outlookで予定表の閲覧、メール作成・閲覧

2．Microsoft OneDriveに保存したファイルの閲覧・更新

3．Microsoft Teamsでチームやチャットの閲覧・作成

「A面」的 目的について報告②

テレワークでできなかったこと

１．窓口業務

２．税・国保・住基等の基幹系業務

３．財務会計システムへのアクセス

４．印刷等の出力

「A面」的 目的について報告③

テレワークを行った個人的感想

１．窓口業務や電話応対ができないことから、集中して行う作業等があれば、テレワークに向いていると思料。

２．但し、基幹系業務が行えないことや資料等の持ち出しができないことから、テレワークで行え、且つ集中して行う作業等も現時点では思い付かない。

「B面」的 目的について報告①

情報交換で得た先進事例について

１．窓口当番やフレックスの導入

２．口座振替のデータ伝送

３．文書の保管・廃棄について

「B面」的 目的について報告②

窓口当番やフレックス（時差出勤）の導入

１．曜日毎に主として窓口対応を行う当番者を設定。

２．17時15分までに来庁できない方のため、火・木曜日にフレックスを導入。当番制で、当番者は9時45分～18時30分の勤務時間。

「B面」的 目的について報告③

口座振替のデータ伝送

１．磐梯町では、口座振替データをDVDにコピーし、各金融機関に持参し、口座振替の結果データを各金融機関から郵送される業務フロー。

２．横瀬町では、口座振替に関するシステムが導入されており、専用の伝送端末から各金融機関へ口座振替情報を伝送し、口座振替の結果データもパソコンに受信する仕組み。

「B面」的 目的について報告④

文書の保管・破棄について

1．横瀬町の執務室には、現年度分と前年度分の文書のみが保管されており、前年度以前の書類は保管期限（3・5・10・永年）毎に書庫に保管。

2．年度初めに保管期限が過ぎた書類を一斉に廃棄し、書庫にスペースを確保。

3．ファイル基準表や文書引継書により、明確に保管期限を設定。

まとめ

　横瀬町税務会計課のみなさま、5日間ありがとうございました。近隣市町村と電話による情報交換は行っておりましたが、実際に伺って情報交換する機会は無かったので、大変貴重な経験をさせていただきました。

昼と夜に同じ場所から
撮影した武甲山と寺坂棚田

以上、

「旅する公務員」第14弾
埼玉県 横瀬町

報告を終わります。

磐梯町役場　総務課

主事　田中 智樹